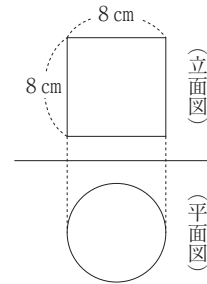


名前

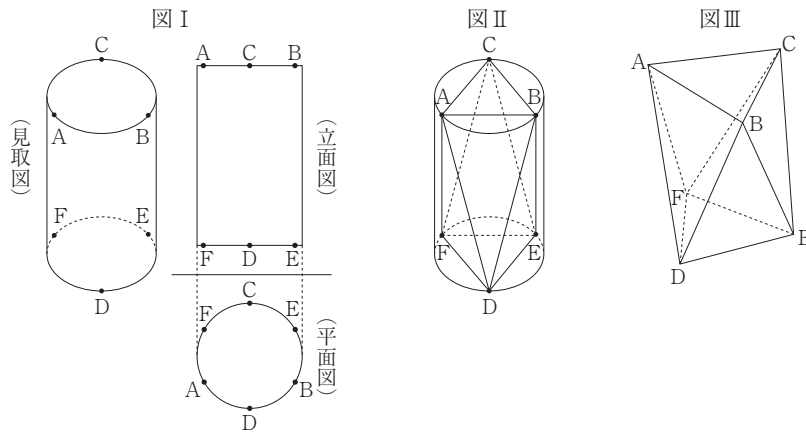
/

- 1 右の図は円柱の投影図である。立面図は一辺の長さが8 cm の正方形で、平面図は円である。このとき、この円柱の側面積を求めなさい。ただし、円周率は π とする。(cm^2)



- 2 次の図Iは、円柱の見取図とその投影図です。真上から見ると、平面図のように、6つの点A, D, B, E, C, Fが円周上に等間隔に並んでいます。図IIのように、6つの点A~Fを12本の線分をつなぎ、立体をつくります。図IIIは、その立体の見取図です。

このとき、あとの(1), (2)の問いに答えなさい。



- (1) 右の図IVは、図IIIの立体の展開図で、図中の㉗~㉙は、3点D, E, Fのいずれかの点です。3つの点D, E, Fのうち、㉗~㉙にあてはまる記号をそれぞれ書きなさい。

㉗() ㉘() ㉙()

- (2) 図Iの円柱の高さが6 cm で、図IIIの $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が、ともに1辺の長さが6 cm の正三角形のとき、ADの長さを求めなさい。(cm)

